

# Yushin

# 2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月5日

上場会社名 株式会社ユーシン精機

上場取引所 東

工場会社石 1/4人会社工 / 2/141級 コード番号 6482 URL http://www.yushin.com

(氏名) 小谷 高代

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部責任者 (氏名)福井 理仁 TEL 075-933-9555

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日 2021年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益		売上高 営業利益 経常利益		益	親会社株主に 四半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	9, 722	20. 4	1, 349	54. 8	1, 420	57. 8	1, 030	56. 1
2021年3月期第2四半期	8, 072	△22. 1	871	△30.6	900	△23. 2	659	△21.3

(注)包括利益 2022年3月期第2四半期 1,020百万円(46,4%) 2021年3月期第2四半期 697百万円(9,4%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	30. 26	_
2021年3月期第2四半期	19. 39	_

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	34, 981	29, 768	84. 5
2021年3月期	34, 688	29, 199	83. 5

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 29,545百万円 2021年3月期 28,962百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末							
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭				
2021年3月期	_	5. 00	_	13. 00	18. 00				
2022年3月期	_	9. 00							
2022年3月期(予想)			I	9. 00	18. 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

## 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業利益		利益経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20, 000	8. 3	2, 600	3. 1	2, 630	0.8	1, 840	0. 7	54. 06

## ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(注)詳細は、添付資料P7.「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 :無

(注)詳細は、添付資料 P 7. 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

## (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	35, 638, 066株	2021年3月期	35, 638, 066株
2022年3月期2Q	1, 602, 646株	2021年3月期	1, 602, 518株
2022年3月期2Q	34, 035, 509株	2021年3月期2Q	34, 035, 612株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注及び販売の状況	9
(2)海外売上高	9

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済につきましては、新型コロナウイルス感染症へのワクチン接種が世界的に進んだことにより、企業活動の制限が緩和される地域が増えていることもあり、世界経済はプラス成長へと回復傾向を見せております。しかし、感染再拡大の懸念に加えて、世界的な半導体不足による生産活動への悪影響や海上輸送運賃の高騰もあり、将来的な見通しは今も不確実な状態が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、顧客、取引先及び従業員の安全を第一に新型コロナウイルスの感染には十分な注意を払いつつ、引き続き世界規模での新規顧客の開拓に取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における受注は前第2四半期連結累計期間と比較して大幅に増加致しました。当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は特注機において大口案件の回復が遅く前年同四半期比では減少となった一方で、設備投資意欲の回復に伴い、日本やアジアでの取出ロボットの販売が増加したことに加えて、引き続き中国や北米において販売が好調に推移しました。その結果、連結売上高は前年同四半期比20.4%増の9,722百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は連結売上高の増加や売上総利益率の改善により、前年同四半期比54.8%増の1,349百万円となりました。経常利益は前年同四半期比57.8%増の1,420百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比56.1%増の1,030百万円となりました。

2021年7月には、環境配慮型の「Smart ECO吸着」機能を搭載した取出ロボット「RC-SE」シリーズと、医療分野などでの利用が期待されるクリーンルーム対応の高速サイドエントリー取出ロボット「SX-41」の販売を開始しました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

総資産は前期末(2021年3月31日)に比べて292百万円増加し、34,981百万円となりました。これは主として原材料及び貯蔵品が408百万円増加したことなどによるものです。

#### (負債

負債は前期末に比べて276百万円減少し、5,212百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が244百万円減少したことなどによるものです。

#### (純資産)

純資産は前期末に比べて569百万円増加し、29,768百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で、2021年5月11日発表の決算短信で公表いたしました2022年3月期の通期業績予想に変更はございません。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

/ YY / J	_	-	$\Box$
(単位	, .	千	щ)
(T-1:			1 1/

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11, 690, 730	11, 799, 612
受取手形及び売掛金	5, 563, 680	5, 081, 078
商品及び製品	1, 007, 401	1, 295, 709
仕掛品	987, 869	1, 055, 044
原材料及び貯蔵品	2, 987, 777	3, 396, 256
その他	308, 866	379, 283
貸倒引当金	△36, 825	△10, 491
流動資産合計	22, 509, 500	22, 996, 493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 166, 174	3, 988, 967
土地	6, 129, 718	6, 271, 521
その他(純額)	235, 666	224, 439
有形固定資産合計	10, 531, 559	10, 484, 929
無形固定資産	254, 601	205, 082
投資その他の資産		
投資有価証券	285, 724	246, 397
退職給付に係る資産	296, 727	290, 710
繰延税金資産	621, 419	640, 094
その他	209, 365	191, 252
貸倒引当金	△20, 224	△73, 463
投資その他の資産合計	1, 393, 012	1, 294, 990
固定資産合計	12, 179, 174	11, 985, 002
資産合計	34, 688, 675	34, 981, 496

(単位:千円)

	<b>光本体入引左左</b>	(単位:十円)
	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 773, 198	2, 529, 034
未払金	542, 158	461, 780
未払法人税等	400, 497	343, 350
前受金	789, 464	1, 045, 556
賞与引当金	282, 429	301, 509
役員賞与引当金	42, 800	16, 950
製品保証引当金	162, 715	123, 525
その他	328, 688	224, 557
流動負債合計	5, 321, 953	5, 046, 264
固定負債		
退職給付に係る負債	87, 948	89, 933
繰延税金負債	35, 955	33, 987
その他	43, 415	42, 505
固定負債合計	167, 319	166, 426
負債合計	5, 489, 273	5, 212, 691
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 985, 666	1, 985, 666
資本剰余金	2, 024, 597	2, 024, 597
利益剰余金	25, 848, 552	26, 436, 097
自己株式	△1, 355, 222	△1, 355, 329
株主資本合計	28, 503, 594	29, 091, 032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103, 840	76, 508
為替換算調整勘定	290, 333	317, 300
退職給付に係る調整累計額	64, 753	60, 381
その他の包括利益累計額合計	458, 927	454, 190
非支配株主持分	236, 879	223, 582
純資産合計	29, 199, 402	29, 768, 805
負債純資産合計	34, 688, 675	34, 981, 496
	<del></del>	· ,

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円) 前第2四半期連結累計期間 当第2四半期連結累計期間 2020年4月1日 (自 2021年4月1日 (自 2020年9月30日) 2021年9月30日) 売上高 8,072,037 9, 722, 592 売上原価 4, 717, 131 5, 448, 562 売上総利益 3, 354, 905 4, 274, 029 販売費及び一般管理費 2, 483, 521 2, 924, 865 営業利益 871, 384 1, 349, 164 営業外収益 受取利息 3, 296 3, 425 受取配当金 2,889 2,860 3,385 3,927 仕入割引 為替差益 323 助成金収入 10,590 71,930 保険解約返戻金 8,899 その他 10,746 営業外収益合計 29, 383 92,889 営業外費用 売上割引 267 20,697 為替差損 その他 62 755 営業外費用合計 330 21, 453 経常利益 900, 438 1,420,600 特別利益 固定資産売却益 708 414 特別利益合計 414 708 特別損失 固定資産除売却損 0 202 特別損失合計 202 0 税金等調整前四半期純利益 900,853 1, 421, 106 法人税等 230, 959 381,017 四半期純利益 669, 893 1,040,089 非支配株主に帰属する四半期純利益 10,038 10,081 親会社株主に帰属する四半期純利益 659, 855 1,030,007

# (四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	669, 893	1, 040, 089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34, 386	△27, 332
為替換算調整勘定	$\triangle 1,503$	12, 395
退職給付に係る調整額	△5, 577	△4, 371
その他の包括利益合計	27, 304	△19, 309
四半期包括利益	697, 198	1, 020, 779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	686, 779	1, 025, 270
非支配株主に係る四半期包括利益	10, 418	△4, 490

#### (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

#### (会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。

#### (時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

#### (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

#### 税金費用の計算

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果 会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セク	ゲメント			調整額	四半期連結 損益計算書	
	日本	米国	アジア	欧州	合計		注 (注) 1	計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	3, 558, 379	1, 682, 566	1, 643, 445	1, 187, 646	8, 072, 037	-	8, 072, 037	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1, 984, 585	4, 495	102, 065	3, 202	2, 094, 348	△2, 094, 348	-	
計	5, 542, 964	1, 687, 061	1, 745, 510	1, 190, 848	10, 166, 385	△2, 094, 348	8, 072, 037	
セグメント利益	274, 254	260, 407	100, 201	201, 998	836, 861	34, 523	871, 384	

- (注) 1. セグメント利益の調整額34,523千円は、セグメント間取引消去16,601千円、棚卸資産の調整額 17,921千円が含まれております。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

(1 = 114							
		報告セク	ゲメント		調整額		四半期連結 損益計算書
	日本	米国	アジア	欧州	合計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	4, 767, 489	1, 934, 555	2, 580, 446	440, 101	9, 722, 592	_	9, 722, 592
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2, 317, 070	2, 479	215, 027	1, 785	2, 536, 362	△2, 536, 362	-
計	7, 084, 559	1, 937, 035	2, 795, 473	441, 886	12, 258, 955	△2, 536, 362	9, 722, 592
セグメント利益	808, 142	265, 152	300, 444	62, 168	1, 435, 908	△86, 744	1, 349, 164

- (注) 1. セグメント利益の調整額△86,744千円は、棚卸資産の調整額であります。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

# 3. 補足情報

- (1) 受注及び販売の状況
  - a. 受注の状況

①受注高

製品等の区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	前年同期比(%)
取出ロボット (千円)	5, 571, 468	7, 601, 276	136. 4
特注機 (千円)	1, 364, 768	1, 707, 457	125. 1
部品・保守サービス (千円)	1, 451, 154	1, 683, 066	116. 0
合 計(千円)	8, 387, 391	10, 991, 800	131. 1

# ②受注残高

製品等の区分	前第2四半期連結会計期間末 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間末 (2021年9月30日)	前年同期比(%)
取出ロボット (千円)	2, 684, 985	3, 784, 474	140. 9
特注機 (千円)	1, 780, 469	1, 854, 376	104. 2
部品・保守サービス (千円)	240, 121	261, 972	109. 1
合 計 (千円)	4, 705, 576	5, 900, 823	125. 4

# b. 販売の状況

製品等の区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	前年同期比 (%)
取出ロボット (千円)	5, 006, 631	6, 817, 537	136. 2
特注機 (千円)	1, 645, 759	1, 276, 855	77. 6
部品・保守サービス (千円)	1, 419, 646	1, 628, 199	114. 7
合 計 (千円)	8, 072, 037	9, 722, 592	120. 4

# (2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
海外売上高 (千円)	1, 676, 757	2, 195, 792	1, 244, 265	197, 437	5, 314, 253
連結売上高 (千円)					8, 072, 037
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	20.8	27. 2	15. 4	2. 4	65. 8

# 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

	北米地域	アジア地域	欧州地域	その他の地域	計
海外売上高 (千円)	1, 871, 794	3, 498, 535	341, 799	290, 002	6, 002, 133
連結売上高 (千円)					9, 722, 592
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19. 3	36. 0	3. 5	3. 0	61.7